

15 荒井地域防犯活動隊（豊田市）

地域自主防犯活動活発化促進事業

実施結果報告書

1 団体名	荒井地域防犯活動隊
2 事業名	特殊詐欺対策事業
3 事業実施結果	<p>1) 「オレオレ詐欺警告」チラシの製作（600枚）と配布実施。 ・配布対象者：自治区内全家庭 600 世帯 ⇒ 下記写真参照</p> <p>2) 「オレオレ詐欺警告」タオルの製作（100枚）と配布実施。 ・配布対象者：高齢者クラブ松嶋会員、一人暮らし者及び防犯活動隊員 ⇒ 下記写真参照</p> <p>3) 「オレオレ詐欺警告」看板の製作（30枚）と設置実施。 ・設置箇所：一人暮らし者宅（5名）及び自治区内主要箇所（8か所）へ実施。 今後、随時実施予定。 ・実施同伴者：区長、高齢者クラブ松嶋会会長、民生委員 ⇒ 下記写真参照</p> <p>4) 防犯隊と高齢者クラブ松嶋会との定期的な打合せと一人暮らし者宅訪問実施。（計画：1回/2ヶ月 ⇒ コロナ禍により1回のみ実施）</p> <p>5) 青パトによる地域内巡回実施。 ・実施期間：10月2日～来年3月26日まで ・実施者：防犯活動隊員：33名</p> <p>6) 交通安全街頭活動等、を利用した声掛け運動実施。 ・実施日：9月21日、12月1日 ・実施者：防犯隊長</p> <p>7) LINE アプリケーションを利用した豊田警察署からの市内特殊詐欺情報等の展開実施。 ・実施開始日：7月4日～実施中 ・実施参加者：防犯活動隊員内17名参加</p>

1) 「オレオレ詐欺警告」 チラシ 2) 「オレオレ詐欺警告」 タオル



3) 「オレオレ詐欺警告」 看板



4 成果と課題
及び今後の
取組み

(1) 事業実施の成果及び課題

<成果>

- ・「オレオレ詐欺警告」 チラシ、看板及びタオル配布により、自治区民への防犯意識向上を図ることが出来た。
- ・特に、タオル配布については、継続的な啓発活動に繋がり区民の皆さんに喜ばれている。
- ・青パトによる啓発活動の充実を図ることが出来た。

補記)

- ・コロナ禍による、県下「厳重警戒宣言」により、自治区での研修会の中止、活動等の制限及び変更を余儀なくされたが、防犯活動隊員、自治区、高齢者クラブ松嶋会及び民生委員の協力でほぼ計画通り実施でき、現在も推進中である。

<課題>

今後更なる

- ・一人暮らし者及び高齢者への啓発活動・意識付けの向上
- ・研修会の実施による内容の見直し・充実
- ・全区民への防犯活動に対する認識・理解・参画のより一層の啓発活動が必要である。

(2) 今後の取組み

課題に向けた対応策の検討と実施。

- ① 全区民を対象とした防犯研修会（警察・市役所出席）の実施。
（本年度はコロナ禍により中止）
- ② 高齢者クラブ松嶋会との連携強化
⇒ 定期的な打合せと松嶋会での防犯講習の実施。
- ③ 青パトによる防犯・啓発活動の充実。
⇒ 地域内パトロール巡回放送の実施と巡回時間の見直し
検討。（夜だけでなく夕方巡回も追加）
- ④ 回覧版による「荒井防犯だより」の発行（4回/年度）